



*Colloque: Jacques Derrida
Pour le dixième anniversaire de la mort du philosophe*

ジャック・デリダ没後 10 年シンポジウム

日時：2014 年 11 月 22-24 日 場所：早稲田大学・小野記念講堂

入場無料、事前予約不要（各講演は 60-80 分、休憩 10 分、質疑応答 20-30 分で構成）

11 月 22 日（土）「デリダとエクリチュール」

10:00-12:00 増田一夫（東京大学）「眼と精神——あるいは瞬きと死のパトス」

13:00-15:00 守中高明（早稲田大学）「ファロス・亡霊・天皇制——ジャック・デリダと中上健次」

15:10-17:10 郷原佳以（関東学院大学）「L'enfant que donc je suis、あるいは、あの猫はなぜ「自伝的」なのか」

17:20-18:50 共同討議・質疑応答 司会＝西山雄二（首都大学東京）

11 月 23 日（日）「デリダと哲学」

10:00-12:00 藤本一勇（早稲田大学）「デリダの反時代的テクノロジー」

13:00-15:00 合田正人（明治大学）「縁から縁——ジャック・デリダとジル・ドゥルーズ」

15:10-17:10 ロドルフ・ガシエ（ニューヨーク州立大学バッファロー校）「脱構築の力」（通訳付）

17:20-18:50 共同討議・質疑応答 司会＝宮崎裕助（新潟大学）

11 月 24 日（月）「デリダと政治」

10:00-12:00 高橋哲哉（東京大学）「〈脱国家〉の企てをめぐって」

13:00-15:00 梶田裕（早稲田大学）「差延と平等」

15:10-17:10 松葉祥一（神戸市看護大学）「デモクラシーは来るべきものか——ランシエールのデリダ批判」

17:20-18:50 共同討議・質疑応答 司会＝藤本一勇